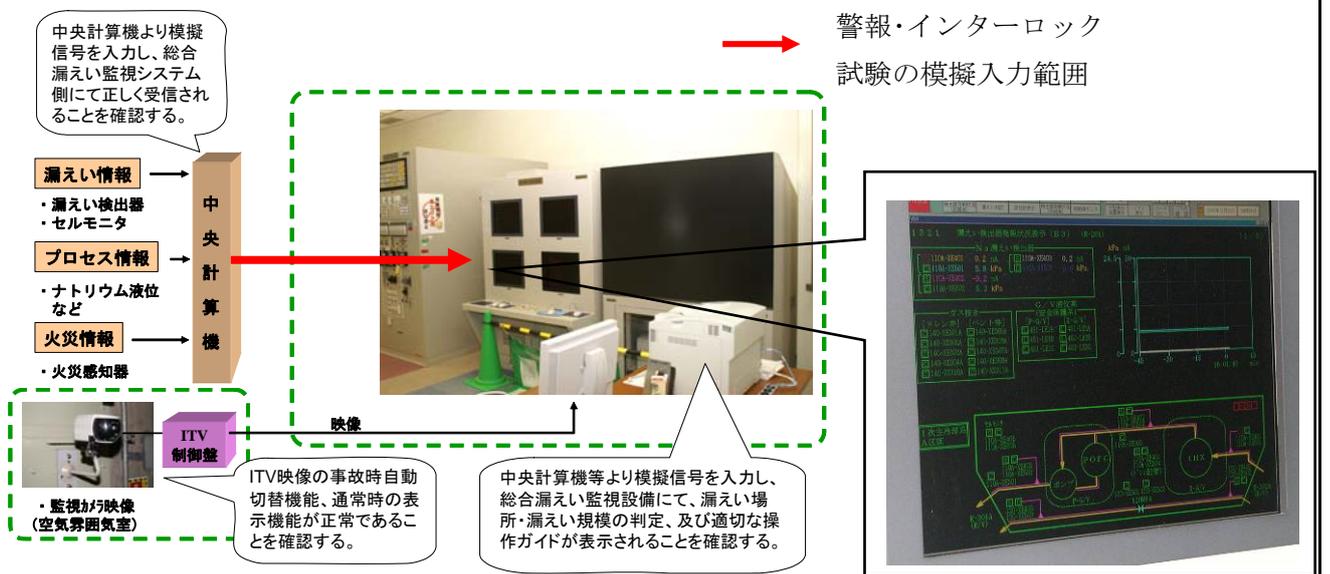


試験件名	総合漏えい監視システム機能試験 (警報・インターロック試験)	当該試験の速報回数	1
試験目的	中央計算機及びITV制御盤から総合漏えい監視盤に情報が伝送・表示されること、また、漏えいの規模、場所についての計算機による判定及び最確操作のガイドが、総合漏えい監視盤に、表示されることを確認する。		
試験範囲	中央計算機、総合漏えい監視盤、ITV制御盤、漏えい検出器類		

主要な試験項目	試験内容	結果	実施時期
1 警報・インターロック試験	漏えい検出器等のナトリウム漏えいに係る情報を、中央計算機から模擬入力して、総合漏えい監視盤に、正しく表示されることを確認する。	中央計算機から模擬入力して、総合漏えい監視盤に、所定時間内に正しく表示されることを確認した。	平成 18 年 12 月 19 日～同 21 日 試験完了
2 ITVとの組合せ作動試験	ITV制御盤から、映像が伝送・表示されることを確認する。	-----	平成 19 年 2 月中旬～同 2 月中旬 実施予定
3 漏えい規模、場所の計算機判定及び最確操作ガイド試験	漏えい検出器等から模擬入力して、総合漏えい監視盤に、漏えいの規模、場所についての計算機による判定及び最確操作のガイドが表示されることを確認する。	-----	平成 19 年 2 月中旬～同 3 月中旬 実施予定



警報・インターロック試験の結果概説:

- ①火災情報、漏えい検出情報、プロセス情報等アナログ信号 728 点、デジタル信号 5472 点の全 6200 点について、中央計算機から模擬信号を入力し、総合漏えい監視システム側にて正しく受信されてモニタ表示、印字が正しく行えることを確認した。
- ②アナログ信号、デジタル信号について、モニタに表示されるまでの信号伝送応答時間が基準の 6 秒以内であることを確認した。